

くまモンの「県しあわせ部長」への就任 ～くまモンを活用した幸せづくり県民運動の展開～

■ 県民幸福量の最大化に向けた新たな取組み

県では、平成23年度から幸福量の調査研究を進めており、調査研究の結果、「地域によって求める幸福の形は異なること」、「幸福の要因として、『夢』や『誇り』など非経済的な要因も重要であること」などが明らかになりました。

県民の「幸せ実感」を高めるには、県民が、身近にある幸せのタネへ気づき、それぞれの幸福の形を考え、更には幸せになるための主体的な取組みを行うことが重要であると考えています。

そこで、くまモンが熊本県しあわせ部長（営業部長を兼務）に就任し、県民の幸せ実感の向上や県民の幸せづくりを牽引・応援することによって、幸せづくり県民運動を展開し、県民幸福量の最大化を図っていきたいと考えています。

■ 当面の取組み（しあわせ部長の最初のミッション）

※裏面参照

- 日常にある幸せのタネへの気づきを拡めること
⇒ホームページ・フェイスブックグループの構築
- 県民の笑顔につながる幸せづくりのアイデア・企画を集めること
⇒スマイルデザインコンテスト

【参考：県民総幸福量（AKH）について】

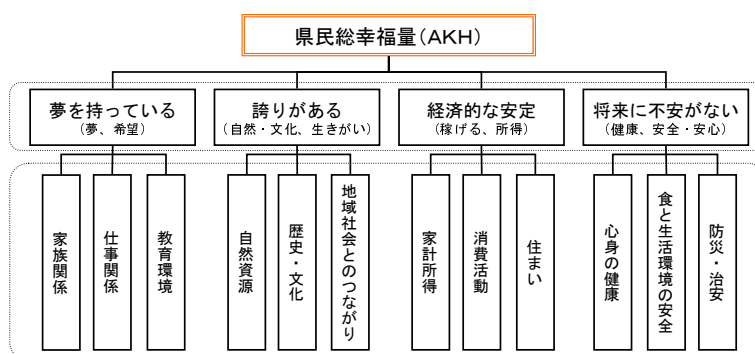
1 幸福量を測る総合指標「県民総幸福量（AKH）」の構成

【“4つの分類”】

県民アンケートにより
「ウエイト」を把握

【“12の項目”】

県民アンケートにより
「満足度」(5段階)を把握



2 調査研究により明らかになったこと

- 地域によって求める幸福の形は異なること
- 幸福の要因として非経済的要因も重要であること

(次ページ有り)

■ 当面の取組み

○ 日常にある幸せのタネへの気づきを拡めること
⇒ホームページ・フェイスブックグループの構築

- ◆ 日常に起きた幸せな出来事や気づきなどを投稿、共有する場として、ホームページ及びフェイスブックグループを構築。
- ◆ 県民からの投稿をくまモンオフィシャル等で適宜取り上げ、多くの投稿を促す。

(投稿の例)

- ・阿蘇が世界農業遺産に選ばれた！
- ・水道からミネラルウォーターが出る熊本はすごく幸せ

○ 県民の笑顔につながる幸せづくりのアイデア・企画を集めること
⇒スマイルデザインコンテスト

- ◆ 県民の笑顔につながる幸せづくり活動のアイデア・企画を県民から募集し、優れたものを表彰するコンテストを実施。(くまモン誕生祭の一環として実施)

(アイデア・企画の例)

- ・地元の高齢者にケーキを作って配りたい(身近な人たちを対象としたもの)
- ・交通安全に向けて「思いやり」「やさしさ」を拡げていこうという交通安全プロジェクト(スマートドライバープロジェクト)に取り組みたい(県下全域に取組みが拡がるようなもの)
- ◆ 表彰したアイデアの実現を支援。
 - ・活動奨励金の授与、実現に向けた取組みへのしあわせ部長の参加や、しあわせ部長による協力者(個人・団体)募集等

※くまモンの部長就任や取組みに関する記者レクを開催します。

- ◆日 時：平成25年1月6日(月)14:00～
- ◆場 所：県庁本館4階 県政記者会見室
- ◆説明者：くまモン、企画振興部企画課長ほか

【お問い合わせ先】

企画課 企画政策班 ^{かなが}嘉永・山本
内線：3627、3625
直通：096-333-2019